



南天-NANTEN-



ネットワークの名前の由来

私たち南天は、南第10いきいきセンターの圏域【東若久・筑紫丘】2校区の事業所ネットワークから成り立っており、南(なん)10(てん)として令和元年9月に発足いたしました。

日本で南天は古くから「難転(難を転じて福となす)」の語呂から縁起が良いものとされてきました。

南天の実のように一つ一つは小さいですが医療・介護・福祉などの専門職メンバーが集まり協力し合いながら、地域に根付いた南天の花を咲かせていきたいと思っております。



ネットワーク立ち上げの経緯

「認知症になっても安心して住めるまちづくり」をスローガンに参加した南区ラン伴+がきっかけとなり、この圏域の専門職で顔の見える関係を築けないかと、いきいきセンターに相談したことが始まりでした。

初めの頃は地域の催し物や行事などに参加し、介護相談や認知症啓発などでしたが、最近ではコロナ禍でなかなか活動出来ていませんでした。これから地域での活動などを通して「南天-NANTEN-」を知っていただければと思います。よろしくお願いいたします。